

研究課題名:Optellum GGO 収集(Optellum 社の ICP-CNN を用いた, 肺野すりガラス陰影に対する AI 深層学習の検討)  
(多機関共同研究)

研究責任者:松波総合病院 呼吸器内科部長 坂 英雄

研究の実施体制(研究グループ)

当院の他, 日本国内の数施設で同様の方法でデータを収集し, Optellum 社との協同研究として実施します。

研究の目的および方法

英国 Optellum 社の ICP-CNN という, CT スキャン画像で肺がんの可能性を予測するために開発された AI(人工知能)ソフトウェアは, 対象となる患者さんの経過観察や, 治療についての医師の決定に役立つことが知られています。

しかし現在のところ, この AI ソフトウェアは, すりガラス陰影(ハケではいたような薄い影)では有効性が実証されていません。そこで, 日本人の CT スキャンでのすりガラス陰影とその診断結果を収集し, ICP-CNN で, すりガラス陰影の診断が可能になるように検討する研究を行うことになりました。

Optellum 社に, CT スキャンのデータを個人が特定できない形に加工して送付し, 深層学習(ディープ・ラーニング)という手法で, 検討します。

研究対象者

2016 年以降に, 当院で実施した CT スキャンですりガラス陰影が発見された患者さん

利用する情報

個人情報削除した胸部 CT 画像, 患者性別・生年月, 検査データ, 診療記録(病理所見, 診断名, 治療)

利用する者:坂 英雄

研究期間:2023 年 5 月 31 日まで

連絡先

松波総合病院 呼吸器内科部長 坂 英雄

電話:058-388-0111(代表)

FAX:058-388-2391